

令和8年度 学校経営計画書

岡山県立備前緑陽高等学校

○本校のミッション(使命、存在意義)

幅広い知識と教養を培い、多様な学習ニーズに応える高校として、一人一人の進路希望に対応するとともに、工業等の特色ある系列での学びの推進や、地域資源を活用した取組により、自ら考え行動する力を高める教育活動を通して、社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

○学校内外の環境分析

地域での少子化が進行し、備前地区唯一の県立高校として地域からの期待が大きい。
生徒の進路希望は地元志向が強く、地域や保護者との協力関係を一層強め、生徒の進路実現に向けて校内の指導体制を整備する必要がある。大学等上級学校への進学希望者も多い。
また、総合学科としてさらに発展させるために、総合学科に対する保護者や地域の理解をより深め、教育課程を始めとした校内の指導体制の充実を図る必要がある。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン(将来像、目指す姿)

- (1) 地域や保護者に信頼され、中学生があこがれる学校
- (2) 社会人としての良識を身に付け、自ら考え行動できる生徒の育成
- (3) 進路実現・進路保障のできる学校
- (4) 明確な目標・方策など先を見通したプランの達成を目指し行動する教職員集団

○当該年度の具体的な学校経営目標

- (1) 「分かる・できる」授業づくりの確立を目指し、授業力の一層の向上に向けた取組を推進して、生徒の学習意欲を喚起するとともに、安全で安心な学習環境を整備する。
- (2) 教育活動全般や地域連携活動を通して人間力の育成を図るとともに、生徒の主体的な活動を支援する。
- (3) 教職員がワンチームとなり、協力しながら業務を遂行するとともに、業務のスリム化・効率化及び時間管理意識の高揚を推進し、実践する。